

國  
家  
機  
密

20 部 内 第 2 號



南方占領地行政實施要領

118

0464

十一月二十日大本營政會決定府

第一、方針

占領地ニ對シテハ差シ管リ軍政ヲ實施シ治安ノ恢復、重要國防資源ノ急速獲得及作戦軍ノ自活確保ニ資ス。

占領地領域ノ最終的歸屬並ニ將來ニ對スル處遇ニ關シテハ別ニ之ヲ定ムルモノトス。

第二、要領

一、軍政實施ニ當リテハ極力現存統治機構ヲ利用スルモノトシ從來ノ組織及民族的慣行ヲ尊重ス。

二、作戦ニ支障ナキ限り占領軍ハ重要國防資源ノ獲得及開發ヲ促進スヘキ措置ヲ講スルモノトス。

占領地ニ於テ開發又ハ取得シタル重要國防資源ハ之ヲ中央ノ物動計

監ニ織り込ムモノトシ作戰軍ノ現地自活ニ必要ナルモノハ右配分計

監ニ基キ之ヲ現地ニ充當スルヲ原則トス

三、物資ノ對日輸送ハ陸海軍ニ於テ極力之ヲ援助シ且陸海軍ハ其ノ徵傭船ヲ全幅活用スルニ努ム

四、鐵道、船舶、港灣、航空、通信及郵政ハ占領軍ニ於テ之ヲ管理ス

五、占領軍ハ貿易及爲替管理ヲ施行シ特ニ石油、鐵礦、銫、「タンクス

チン」、「キナ」等ノ特殊重要資源ノ對敵流出ヲ防止ス  
六、通貨ハ勉メテ從來ノ現地通貨ヲ活用流通セシムルヲ原則トシ曰ムヲ  
得サル場合ニアリテヘ外貨標示單票ヲ使用ス

七、國防資源取得ト占領軍ノ現地自活ノ爲民生ニ及本サルルヲ得サル重  
歴ハ之ヲ忍ハシメ宣撫上ノ要求ヘ右目的ニ反セサル誤謬ニ止ムルモ

ノトス

八、米、英、蘭國人ニ對スル取扱ハ軍政實施ニ協力セシムル如ク指導ス  
ルモノニ應セサルモノハ退去其ノ他適宜ノ措置ヲ講ス

120

権輿國人ノ現存權益ハ之ヲ尊重スルモ爾後ノ擴張ハ勉メテ制限ス  
華僑ニ對シテハ蔣政權ヨリ離反シ我力施策ニ協力同調セシムルモノ

トス

原住土民ニ對シテハ皇軍ニ對スル信倚觀念ヲ助長セシムル如ク指導

シ其ノ獨立運動ハ過早ニ誘發セシムルコトヲ避ケルモノトス

九、作戦開始後新ニ造出スヘキ邦人ハ事前ニ其ノ素質ヲ叢選スルモ當テ  
是等ノ地方ニ存住セシ歸朝者ノ再渡航ニ關シテハ優先的ニ考慮ス

一〇、軍政實施ニ關聯シ措置スヘキ事項左ノ如シ

0467

イ、現地軍政ニ關スル重要事項ハ大本營政府連絡會議ノ議ヲ經テ之

ヲ決定ス

中央ノ決定事項ハ之ヲ陸海軍ヨリ夫々現地軍ニ指示スルモノトス

口、資源ノ取得及開發ニ關スル企畫及統制ハ差當リ企畫院ヲ中心ト

スル中央ノ機關ニ於テ之ヲ行フモノトス

右決定事項ノ實行ハ(1)項ニ據ルモノトス

ハ、錫印及泰ニ對シテハ既定方針ニ據リ施設シ軍政ヲ施行セス狀況  
激變セル場合ノ處置ハ別ニ定ム

備考

一、占領地ニ對スル帝國施設ノ進捗ニ伴ヒ軍政運營機構ハ逐次之ヲ  
政府ノ設置スヘキ新機構ニ統合調整又ハ移管セラルモノトス

0468